

医療介護従事者及び関係者の皆様

「最新のスウェーデンのケア情報をゲットして、見識を深めましょう！」

いきなりですが、今の日本の看護・介護の方法は世界の中でどうなのでしょう？トップランク？日本では多く見かける変形拘縮の方々。海外に詳しい方によると「拘縮は日本だけ」という報告もあります。何故なのでしょう？何が違うのでしょうか？

日本でもやっと広がりつつある抱え上げない介護やポジショニング、褥瘡に対するケアの方法、福祉用具の活用など、本場北欧ではどうやっているのでしょうか。

様々な問いに対する答えがこのセミナーで見つかるかもしれませんよ！！

平成 30 年 2 月 7 日

一般社団法人 こうしゅくゼロ推進協議会

代表 松尾清美 / 佐賀大学医学部 准教授

講師 Mr. Stephen Laidlaw (スティーブン・レイドロウ)

職歴

前職：Sweden の移乗機器メーカーに 24 年勤務

- ・リフトなど移乗用具を主とした使用方法などを医療従事者（看護師, OT, PT 等）
- ・技術知識に基づいた製品開発や普及のための教育広報活動

現職：Care of Sweden 社（Sweden）に 5 年勤務

- ・マットレスを中心としたメーカーで、医療従事者に対するポジショニングやケア全体に関する様々な教育とデモンストレーションの実施。

●プログラムの主な内容について

スティーブン氏による下記解説とディスカッションを予定しています。

- ・ヨーロッパ褥瘡学会の考え方（カテゴリーに合わせたマットレスおよびポジショニングピローの活用等）について
- ・スウェーデンのケアに関する法制度の整備の歴史
人が人を持ち上げない、プロダクトを活用するに至った経緯等
- ・マットレスとポジショニングピローに関する基本的な選択方法や使い方
- ・プレッシャーインジャリー（救急車に載せる段階から圧の管理を実施し、病院、施設などの医療現場で床ずれや寝たきり、拘縮や褥瘡を作らない制度）に関する最新情報。

●セミナー参加費：無料

●開催場所と日時

2018 年 3 月 1 日 18:30 受付開始 19:00-20:30

佐賀大学医学部看護研究棟 1 F 5101 号室 定員 100 名

2018 年 3 月 2 日 18:00 受付開始 18:30-20:00

大分県 中津市教育福祉センター 多目的ホール 定員 100 名

2018 年 3 月 3 日 13:00 受付開始 13:30-15:00

北九州 福祉用具プラザ北九州 定員 30 名

●申込先

こうしゆくゼロ推進協議会ホームページ <https://www.conzero.org/seminar>

●主催：一般社団法人 こうしゆくゼロ推進協議会

事務局：石橋弘人 090-1349-0825

●後援

シーマン株式会社、NPO福祉用具ネット、佐賀あたりまえケアネットワーク、抱え上げゼロネットワーク大分、ナチュラルハートフルケアネットワーク福岡